レベル：初級・中級
領　域：「領域共通」
医療の他、どの領域の方も
ご参加いただけます

平成 29 年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 NO.18　クライエントの個性と葛藤に応じる認知行動療法 -久保田の 3step モデルによる精神分析学・人間性心理学との統合-

講座の内容：医療および産業の臨床を中心に認知行動療法（CBT）ニーズが高まっています。しかし、CBT の特徴を踏まえて使いこなすには、CBT では出来ないことも心得ておくことが重要です。また CBT の特徴は上手に使えば長所になりますが、下手に使うと短所になります。短所に注目して CBT の導入に疑問を持つ心理士も少なくないようです。
精神科医の故久保田亮は CBT の長所を最大限に活かすために、精神分析や人間性心理学との統合モデル（3Steps モデル）を構成しました。このモデルによると CBT の特徴を活かすポイントはクライエントの個性と葛藤の理解にあります。そして精神分析と人間性心理学はその大きな柱となっています。この講座では事例を基にしたワークで、実践的にクライエントの個性と葛藤に対応した技法の選び方を身につけます。自身の CBT に深みを加えたい方、精神分析や人間性心理学を背景に持つ方、統合的心理療法を目指す方、心理療法の初学者にもおススメです。

講　　師：杉山　崇（　神奈川大学　）

日　　時：平成２９年５月１３日（土）　１０：３０～１６：３０

場　　所：文京区本郷 2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル 2 階　当会研修室

参加資格：臨床心理士・大学院生　　定員５０名

参 加 費：社）日本臨床心理士会 会員　　５，０００円
臨床心理士　非会員　　８，０００円
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る）３，０００円

ポイント：２

申し込み方法：日本臨床心理士会ＷＥＢページよりお申込みください。

＜受付手順＞　WEB 申込で送信してください。
↓
受付けた旨をメールで返信します。
＜手順の説明＞
↓
受講料のご入金
↓
「受講票」を送信します。